

News Release



感動がある。物語がある。九州



平成21年2月25日

韓国の地下鉄を利用した九州のPRについて

九州運輸局及び九州観光推進機構は、ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、韓国の地下鉄構内においてPRを行い、九州への誘客促進を図ります。

世界的な経済危機に伴うウォン安の影響で、訪日韓国人観光客は激減し、九州を訪れる観光客も大幅に減少しています。このままでは九州における観光関連産業へも深刻な打撃を与えかねない状況です。

特に、冬から春への季節の変わり目を迎え、観光客の旅行目的も変化する中で、改めて九州の魅力をPRすることが、必須の課題となっています。

そこで、地理的に九州に最も近く、市民が観光客として九州を訪れる可能性が高い釜山市と、多数の人口を抱えるソウル市において、多くの市民が利用する地下鉄構内で九州の魅力を印象付ける広告掲示を行い、韓国における、春以降の九州旅行に対する需要の喚起を図ろうとするものです。

韓国人観光客と九州の良好な関係を、これからも維持していくためには、経済状況が悪化している中でこそ、継続した努力が必要であると考えます。

九州運輸局及び九州観光推進機構では、今後とも、九州観光の魅力を効果的かつ様々な形で海外に発信し、九州の認知度向上並びに観光客誘致を積極的に行って参ります。

国土交通省九州運輸局 HP <http://www.qst.mlit.go.jp/>

九州観光推進機構 HP <http://www.welcomekyushu.jp/>

この件に関するお問い合わせは

国土交通省九州運輸局 企画観光部 国際観光課：宮野、井浦

TEL:092-472-2335 FAX:092-472-2334

九州観光推進機構 海外誘致推進部：佐々木、川島

TEL:092-751-2943 IPTEL:050-3539-5095 FAX:092-751-2944

『韓国の地下鉄を利用した誘客促進事業』の概要

事業の目的：地下鉄構内での「九州」PRによる誘客促進

広告場所：釜山市及びソウル市地下鉄構内

広告方法：地下鉄スクリーンドア及び安全フェンスに掲載する。(数字は予定)

- ・釜山市地下鉄 スクリーンドア8ヶ所、フェンス334ヶ所
- ・ソウル市地下鉄 スクリーンドア3ヶ所

広告期間：平成21年3月1日～3月31日

【掲載例(釜山市)】

地下鉄スクリーンドア(既存)



地下鉄安全フェンス(既存)



スクリーンデザイン案



フェンスデザイン案

